

■ 主な内容

- 6-7 サイクリストの聖地に
- 8-9 【お知らせ】【催し・募集】
- 10-11 【健康・福祉】【スポーツ】

まちづくり5つのキーワード

5つのキーワードごとに、目指す都市像「緑豊かで健康な文化田園都市」の実現に取り組みます。具体的な事業は、2-5面の予算特集で紹介します。



誰もが安全で安心できるまちづくり

安全・安心

都市基盤施設の耐震化や、共助の拠点となる避難所の充実・運営強化を一層進めるとともに、備蓄機能を併せ持つ「防災広場」の整備など、さらなる防災・減災対策に取り組めます。



緑に包まれた環境にやさしいまちづくり

緑

四季の移ろいを感じながら里山の緑や水辺に触れ親しめるよう、遊歩道の整備を計画的に展開します。また、農作業などの体験ができる拠点整備に向け、取り組みを進めます。

誰にもやさしい健やかで幸せなまちづくり

健康

妊娠・出産・子育ての各ステージで切れ目のない支援を行うとともに、保育所仮設園舎の増設や受け入れ体制の整備に取り組めます。また、市民がそれぞれのライフステージで健康管理を行えるよう、すべての人が健診を受けられる体制を整えます。

文化の創造と誇りあるまちづくり

文化・教育

5歳児を対象に市独自のカリキュラムを作成し、就学前教育体制の充実を図ります。また、市民から優れた芸術作品を募集する「京田辺市展」を開催するほか、市史の編さんに着手し、京田辺の歴史・文化の継承に取り組めます。

自然と調和した活力あるまちづくり

田園都市

行政サービスや文化活動に利用できる新たな複合型公共施設と商業系施設を核とした、新市街地の整備に向けた取り組みを進めるとともに、便利で快適なコンパクトシティの形成を目指します。

平成29年度
施政方針

2月21日、京田辺市議会本会議で、石井市長が平成29年度の「施政方針」を発表。京都府南部の拠点都市として、自ら先頭に立つてまちづくりに取り組む決意を述べました（写真）。

3月中旬には、JR松井山手駅付近を経由する北陸新幹線の京都南部ルートや、新たな国土軸となる新名神高速道路の開通（4月30日）が正式決定し、本市の輝かしい未来へつながる明るい話題が続いています。施政方針では、これらの発展要素を起爆剤として、主要施策の効果を最大限に引き出す考えを示しました。



京都府南部をリードするまちへ

次代を担う子どもも育む
「輝く子ども未来室」を新設

平成29年度は市制20周年という節目の年になることから、これまでの歩みを再確認するとともに、次の世代へ誇りを持って継承できるまちづくりに向け、第3次総合計画の後期基本計画「まちづくりプラン」の遂行を加速します。引き続き、同プランに掲げる「安全・安心」「緑」「健康」「文化・教育」「田園都市」の5つの重点プロジェクトを中心に、各種施策を着実に展開します。

市制20周年を迎え
さらに成熟したまちへ

本市が豊かな自然と交通利便性に恵まれ、住みよいまちとして高い評価をいただけるのは、まちづくりの早い段階から自然との調和を大切にしながら、北部・中部・南部の各拠点駅を中心にコンパクトで便利なまちづくりを進めてきた成果です。

市制20周年という節目の年に、本市の未来へつながる発展要素と主要施策をうまくリンクさせ、効果を最大限引き出すことで京田辺をさらに成熟させるとともに、引き続き、誰もが「ずっと住み続けたい」と思えるまち、名実ともに美しく品格のあるまち、京都府南部をリードするまちづくりに取り組んでまいります。

施政方針の全文は、市ホームページ「こんにちは市長です」のコーナーに掲載しています。

を持ち、積極的にチャレンジする意欲と行動力を持つ職員を育成します。

さらに、まちづくりの重要なパートナーである同志社大学・同志社女子大学との連携をこれまで以上に強化することで、大学が持つ豊富な人材や知的資源をまちづくりに生かしてまいります。



市北部の拠点となるJR松井山手駅付近。開通間近の新名神高速道路八幡京田辺JCT・ICをはじめ、大手物流企業の進出や北陸新幹線の駅設置が決まり、今後ますますの発展が見込まれます。

詳しくは9面
7月1日
採用予定
正職員を募集
保育士・技術(土木)・保健師

市制20周年
4月1日は京田辺市の誕生日
ちょうど20年になりました

今後の主な20周年記念イベント
④総務室(☎64-1337)
▼4月…ジュニアスポーツ教室(15日)・新名神高速道路開通イベント(23日)・京田辺市長杯&SSG CUP(30日)▼5月…市制20周年記念式典(13日)▼8月…NHKラジオ体操(26日)▼10月…NHKのど自慢(8日)▼12月…京田辺市展